

本誌は FAX またはメールで配信させていただいております。
配信停止、メール配信への変更等は、御手数ですが、ご連絡下されば対処いたしますので、遠慮なくお申しつけ下さい。

桑野造船(株) TEL:077-598-8090 FAX:077-598-2505
kuwano@k-boat.co.jp <http://www.k-boat.co.jp>
〒520-0357 滋賀県大津市山百合の丘10-1

●**シーズン到来** この冬は、桑野の工場周辺には雪もあまり降らず、工場の稼働、造艇には都合の良い冬でした。しかし農家にとっては、雪が降らないと春夏の水不足も心配だとお聴きました。禍福はあざなえる縄の如し、良いこと悪いことは表裏一体ですね。いろいろなことがあります、一つ一つ課題をクリアしつつ、より良いフネ作りに注力したいと思います。水温み新しいシーズンが始まります、クルーのご健闘を心より願います！

桑野では、特に桑野艇および取扱艇をご最良にいただいているユーザーのために、修理業務の方針および修理コストの低減策等を検討中です。近日、発表予定ですので今しばらくお待ちください。【小澤】

●**戸田での出張修理** (3/9-11、他) 埼玉県・戸田ボート場への修理出張は随時行っております。お手持ち艇での修理のご相談など、遠慮なくお問い合わせください。

●**全国高校選抜** (天竜・3/22-24) 新シーズンの始まりを告げる全国高校選抜では、今年も桑野造船がメンテナンスをお手伝いさせていただきます。ショップも例年通り開設いたしますので、よろしく願います。また今年度、浜松市様よりご発注をいただき、男・女1×種目から新艇をお使いいただく予定です。全力疾漕、期待しています！



●**ロシアン・ルーレット?** 毎日お世話になっている艇置台。艇庫をお訪ねしてみると時々、布の部分がもうずいぶん擦れてほころびてしまっているのに、がんばって使っている光景をお見かけします。「昨日まで大丈夫だったから今日も大丈夫…」という危ない橋を渡っていませんか? 限界が来ると、(それは艇を置いているときにやってくるでしょう) 布が一気に破れて落下、ハルを損傷ということになるかもしれません。傷んだ布は、早めに交換しましょう。

●**エルゴのギア跳び** ローイング・エルゴメータの不調の一つに、ハンドルを引いた時の負荷の不安定があります。症状として大きく、「無負荷=手ごたえが全くなくなる」と、「ギア(=スプロケット)の歯をガタンガタンと飛び越えること」の2つがあり、両者は原因・対策が異なります。前者は以前、取り上げましたので、そちらをご参照ください(→Boat Times Vol147、桑野のホームページにバックナンバーがあります)。今回は、後者のお話です。スプロケットをチェーンが飛び越える原因は、A:スプロケットの歯の摩耗、B:(B1)チェーンの摩耗や(B2)一部のコマの異状、C:「アンチスルーデバイス」の摩耗などがあります。少し強く引くとどのタイミングでも跳ぶのであればA(とB1)の可能性が高いといえます(写真上:新品のスプロケット、下:摩耗した例)。ドライブ中、特定の場所で跳ぶようであればB2が疑われます。C:アンチスルーデバイスとは、チェーンが入り出す黒い窓枠(プラスチック部品)のことで、内部でスプロケットに接近し「跳び」を抑さえる形状になっています。チェーンの跳びが頻発すると、それが摩耗し、さらに跳びやすくなります。

スプロケット、チェーン、アンチスルーデバイスはいずれも交換できます。

予防: スプロケットやチェーンは消耗部品ですが、その寿命は使用頻度だけでなく使用環境と整備状況で大きく異なってきます。できるだけ砂ぼこりがかかることを避け、また定期的にチェーンに注油し油切れの状態にならないようにしましょう。



●**ご注文はお早めをお願いいたします。** 桑野ではパーツの在庫切れが無いよう努めておりますが、特に年度末はご注文が集中し、在庫切れへの補充・発送が遅延する恐れもあります。特に大会に備えては、時間に余裕を持たれて問い合わせいただき&ご発注いただくようよろしくお願いいたします。

■**後記** 春の衣替え、というわけではありませんが、少しスタイルを変えてみました。ボート&カヌーについて、知りたい情報がありましたらお尋ねください。できるだけ取り上げていきます。